

新本館の建設ならびに奈良市中心部における店舗ネットワーク再編について

南都銀行（頭取 橋本隆史）は奈良市大宮町に新本館を建設する方針を決定しましたので、下記のとおりお知らせします。

新本館には本店営業部を移転し、あわせて奈良市中心部における店舗ネットワーク再編を実施します。何かとご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 新本館の建設について

現本館は、1926（大正15）年に竣工以来、95年にわたり、皆さまのご愛顧をいただいておりますが、建物の老朽化が進んだことから、新たに本館を建設することを決定しました。

新本館建設にともない、本店営業部、本部機能およびグループ会社を移転・集約し、多様な働き方が可能なオフィスで当行グループの生産性向上を図ります。

新本館のコンセプトと概要は以下のとおりです。

新本館の基本コンセプト：サステナブル経営を実践する拠点

- 「より質の高い総合金融サービスを提供します」
- 「BCP対策を強化し安定的な金融インフラを維持します」
- 「多様な働き方が可能なオフィス空間でトランスフォーメーションを促進します」
- 「高水準の環境性能でCO2排出実質ゼロを目指します」

<建物の概要>

所在地	奈良市大宮町4-297-2
階数	地上7階建て（基礎免震）
延床面積	約10,000㎡（駐車場別）
設計監理	株式会社 三菱地所設計
工事施工	未定

<スケジュール>

2022年度中	新築工事着工
2024年度中	竣工

現本館は、奈良市の観光の中心地にあることから地域バリューの向上に資するようホテルや商業施設等としての利活用を検討していきます。

なお、登録有形文化財に指定されている部分については、文化的歴史的価値を維持し、建物を残したうえで利活用を検討します。

2. 奈良市中心部における店舗ネットワークの再編について

本店営業部の移転に伴い、近鉄奈良駅周辺に新たに拠点を新店舗を出店します。また、周辺の3店舗（手貝支店、大宮支店、JR奈良駅前支店）について、同じ建物内で複数の支店が営業する「共同店舗化」を行うなど、奈良市中心部における店舗ネットワークの再編を実施します。

時期	実施内容
2023年10月頃	<ul style="list-style-type: none"> 本店営業部の移転に先立ち、近鉄奈良駅周辺に新店舗を出店 ※出店予定地：奈良市西御門町2（西御門服部ビル1F 近鉄奈良駅徒歩1分） 手貝支店を本店営業部に移転し、共同店舗化
2024年度中 (新本館竣工時)	<ul style="list-style-type: none"> 新本館の竣工に併せ、本店営業部を新本館内に移転 大宮支店およびJR奈良駅前支店を本店営業部に移転し、共同店舗化

※対象店舗のお客さまには、時期等詳細が確定次第、移転のご案内をお送りするとともに、ホームページ等でお知らせする予定です。

※対象店舗のお客さまの店番・店名・口座番号の変更はなく、現在ご利用頂いている通帳や証書、キャッシュカード等はそのままご利用いただけます。

<本店営業部移転後の奈良市中心部の店舗ネットワーク>



以上

【本件に関するお問合せ先】 お客さま問合せ専用窓口 Tel.0120-710-141
 経営企画部 Tel.0742-27-1526
 新本館建設関連 たかぎ 高木・向井
 店舗ネットワーク再編関連 さかがみ おおひがし 阪上・大東